

2014 年度 小委員会活動成果報告

(2015 年 1 月 28 日作成)

小委員会名	陶磁器質タイル張り工事検討小委員会	主 査 名：河辺伸二 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (内外装工事運営委員会)	委員長名：本橋健司 主 査 名：輿石直幸
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2015 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ JASS19-2012 の改定作業 ・ JASS19 のシンポジウム (2014.11) の開催準備 ・ JASS19 の今後の課題の抽出 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：河辺伸二(名古屋工業大学) 幹事：中尾秀樹(全国タイル業協会)、名知博司(清水建設) 委員：大久保藤和(太平洋マテリアル)、小川晴果(大林組)、小川良典(国土交通省)、 久保田浩(大成建設)、栗秋裕次(LIXIL)、古賀一八(福岡大学)、佐々木正治(鹿島建設)、菅井誠(マルニシテグラ)、高橋拡(竹中工務店)、畠山朋久(日本陶業)、森脇貴志(日本化成)	
設置 WG (WG 名：目的)	陶磁器質タイル張り工事検討WG 現行 JASS 19 の改定作業を行い、最新の技術との整合性を図る。	
2014 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	6 回 (年度内計画含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	「陶磁器質タイル張り工事の現状と今後の動向 2014」 参加者数 192 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	2012 年 7 月に新 JASS19 を発刊し、再度、タイル張り工事における問題点を洗い出している。外装壁タイルの弾性接着剤張りの安全な工法の検討と、コンクリート下地へのタイル直張りなどの検討を行っている。2014 年 11 月 5 日にシンポジウムを開催し、タイル張り工事の現状に関する情報を広く共有した。
委員会活動の問題点 ・ 課題	

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

* 表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。